

## 平成29年度第3回番組審議委員会議事録

1 開催年月日 平成29年9月14日(木)

2 開催場所 CTY本社3階会議室

### 3 委員の出席

- ① 委員総数 10名
- ② 出席委員数 6名
- ③ 出席委員 小林慶太郎(四日市大学 教授)  
出口 功(菰野町スポーツ・文化振興会 事務局長)  
笹岡邦清(暁石齋株式会社 取締役)  
原真由美(民生委員)  
矢田敏浩((公財)四日市市文化まちづくり財団  
四日市市文化会館 グループリーダー)
- ④ 欠席委員 黒 翔太郎(四日市大学 環境情報学部 学生)  
三輪栄子(元四日市市消防団 サルビア分団分団長)  
堀内あかね(菰野町観光協会)  
服部洋明(メガネの隆明堂 店主)  
藤井博光(ライブハウス フルハウス 元店主)
- ⑤ 放送事業者側出席者氏名 舘 克俊(CTY-FM 局長)  
山本浩之(チーフディレクター)

### 4 議題

審議番組	番組名	きそさきステーション (木曾岬町スポンサー番組)
	放送日	毎週水曜日 22:00~22:29
	及び	毎週金曜日 11:00~11:29
	放送時間	※内容は第1・3週に更新されます。

### 5 審議概要

CTY-FM 番組審議委員会 小林慶太郎委員長の挨拶に続き、CTY-FM 局長 舘克俊より各委員に対しご挨拶と最近の局の動向についてご報告。あわせてイベント公開生放送と JFL サッカー生中継特番の予定についてお知らせ。その後、今秋から始まる新番組のご説明を行った後、審議番組の視聴・合評が行われました。

### 7 審議内容

委員長：番組視聴の前に番組概要の説明をお願いします。

会社：今年8月から始まった新番組“きそさきステーション”について審議いただきます。三重県のいちばん小さな北の町、三重県桑名郡木曾岬町の魅力をひとりでも多くの方に知っていただくための広報番組です。四日市、菰野と同じ北勢地方でありながら、知っているようで知らない木曾岬町を余すことなく住民参加で紹介することにより、地域の活性化を目指します。

番組聴取：	番組名	きそさきステーション (木曾岬町スポンサー番組)
	放送日	毎週水曜日 22:00~22:29
	及び	毎週金曜日 11:00~11:29
	放送時間	※内容は第1・3週に更新されます。

委員長：みなさんのご意見ををお願いします。

委員：メインパーソナリティーの人はどういう方なののでしょうか。素人さんではなさそうですが、プロのタレントさんですか。

委員：パーソナリティーの方の口調がとても落ち着いていて、安定感があります。安心して聞ける感じは好感が持てます。

委員：番組の中で登場する“きすけさん”はどのような素性の方なのですか。特に説明がなかったので住民の方なのか何なのかわかりません。

委員：この“きすけさん”は今後も登場する方なののでしょうか。それとも今後はいろいろな方が登場してくるのでしょうか。

委員：番組の中でメールなどの募集はしていないようですが、番組への参加はどうすればよいのでしょうか。

委員：SNS（ツイッター）のメッセージを紹介していますが、番組との連動性はどのようになっているのですか。

委員：SNSのメッセージを送ってくる方は特定の人物が多いように感じます。もう少し広く参加してもらえるとよいと思います。

委員：SNSを積極的に取り入れる姿勢は時代との適応性が高くよいと思います。

委員：BGMが入りすぎていて少し聞きづらく感じます。インタビューや街ぶらのコーナーなどは周囲の雑踏が入っているのだから、それを活かした方が臨場感があってよいのでは。

委員：ジングルやエコーが多彩に使われていますが、少しくどい感じがします。

委員：近隣市町への発信番組と理解していますが、そのわりには木曾岬町のことがあまり具体的に伝わって来ないしわからない。

委員：いまいち木曾岬町の魅力を伝え切れていない感じがします。具体的に言うと身内受けというかちょっと自己満足的な感じがします。

- 委員：伝えたいという思いはわかるのですが、木曾岬町の何をアピールしているのかがちょっとぼやけているように思います。
- 委員：木曾岬町がスポンサーということは、特定のお店を紹介するということは無理なのですよ。
- 委員：イベントの告知についてはもっと情報をきちんと伝えるべきでは。本来に来て欲しいという風を感じない。
- 委員：メッセージを送るのにSNSというのは年配者にとっては少し不親切な感じがします。何か別の方法を考えて欲しい。
- 委員：“三重県でいちばん小さな北の町”というキャッチフレーズですが、これは人口ですか。それとも面積ですか。
- 委員：わいわい市場の内容をもう少し詳しく紹介してもらおうとよいと思います。
- 委員：本当に外部に向けての放送を目指すなら、その部分をもっと意識した番組作りをしたほうがよいと思います。今のままではちょっと内向きな感じが否めません。
- 委員：放送曜日によって番組内で流れる楽曲を若者向け、年配者向けと変化をつけているのはとても好感が持てます。
- 委員長：まだまだ始まったばかりの番組ということもあり、番組の方向性に関しては模索中の部分も多々あると思います。三重県と愛知県の狭間にある町ということで、行政機関としても何とか近隣市町の方々に関心を持ってもらいたいという思いは十分伝わる番組です。今後は委員の方々から出していただいたご意見などを十分に参考にして頂いて、よりブラッシュアップして行って欲しいと思います。今後の番組のクオリティーが上がって行くことを期待しています。
- 会社：貴重なご意見をたくさんありがとうございました。まだまだご意見があろうかとは思いますが、また、ご意見やご感想などがございましたらその都度、ご教授いただきたく存じます。今日は1時間半にわたり議論を頂き、ありがとうございました。

次回開催日 平成29年11月10（金）14：30～（予定）

## 8 審議会の答申などに対してとった処置

## 9 記事の公示

CTY-FM ホームページにて公示